

より良い学校づくりを

新宮市 城南中学校で生徒総会

新宮市立城南中学校(中田善夫校長、生徒171人)の生徒会(鈴木壮一郎会長)は2日、令和2年度生徒総会を開いた。

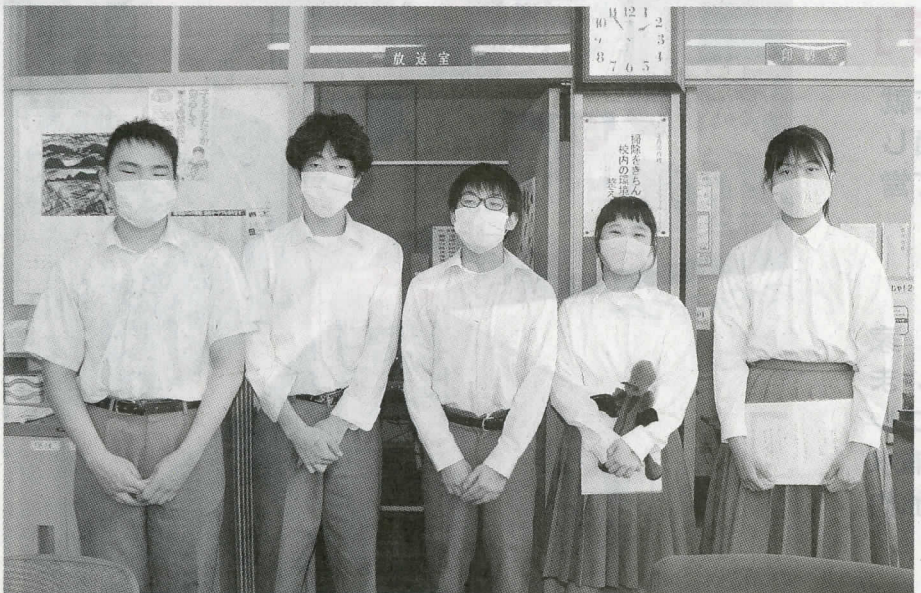
より良い学校づくりを生徒自らが樹立することを目的に、40年以上続いている。例年は体育館で開催しているが、3密防止のため放送集会の形で実施。参加生徒にきちんと内容が伝わるよう、事前に配布冊子や原稿を作って総会に臨んだ。

昨年度の活動報告と決算報告、本年度予算案に続き、生徒会と各専門部委員会が活動計画を発表。生徒会は「小さな親切、大きな

」を目標に掲げ、「会釈ではなくて声に出して挨拶を返してください」と呼び掛けた。

放課後には代表議会が開かれた。クラス委員長らが出席し、各専門部や学校への要求・要望として「新たなクラブ『文化部』が欲しい」「夏の暑い1週間だけ体操服で過ごせるようにしてほしい」、城南中学校をより良くするための提案として「ベルマーク運動をしたい」など活発な意見を出した。これらは生徒会が実現に向けて議論を煮詰めた後、校長に提出され、職員会議などで検討される。

(石田幸子)



本年度の生徒会メンバー＝2日、新宮市立城南中学校